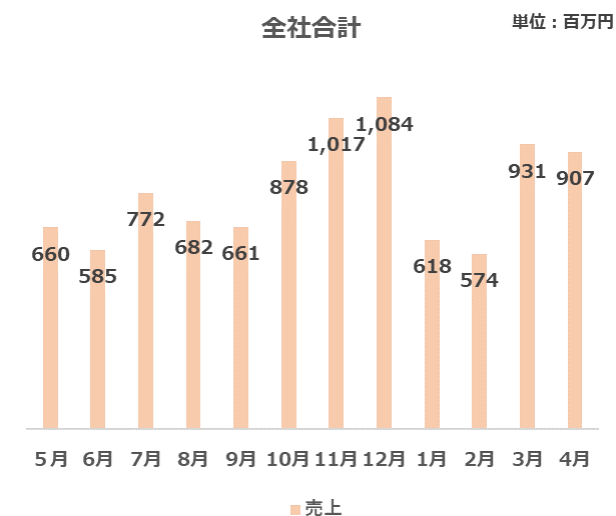


各 位

会社名 株式会社 ひらまつ
 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 遠藤 久
 (コード番号 2764 東証プライム)
 問合せ先 取締役 CFO 北島 英樹
 (TEL: 03 - 5793 - 8818)

月次速報 (単体) に関するお知らせ

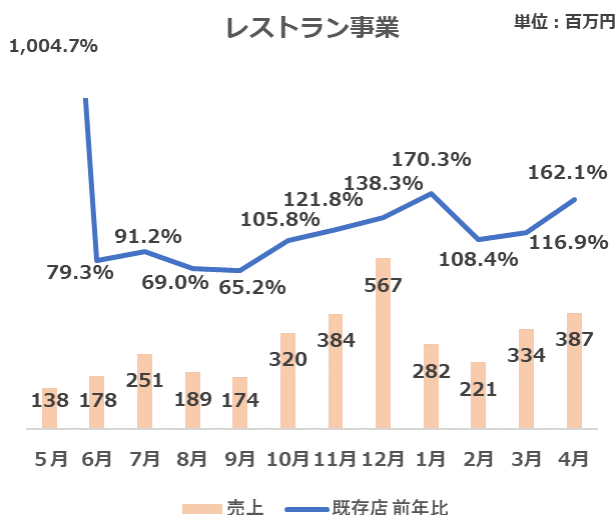
2022年4月度の月次業績 (単体) 速報について、以下のとおりお知らせいたします。



全社合計

4月の全社売上高は907百万円、全社の既存店売上高前年比は110.9%となりました。3月22日にまん延防止等重点措置が解除されたことを受け、全ての事業において売上が着実に回復いたしました。

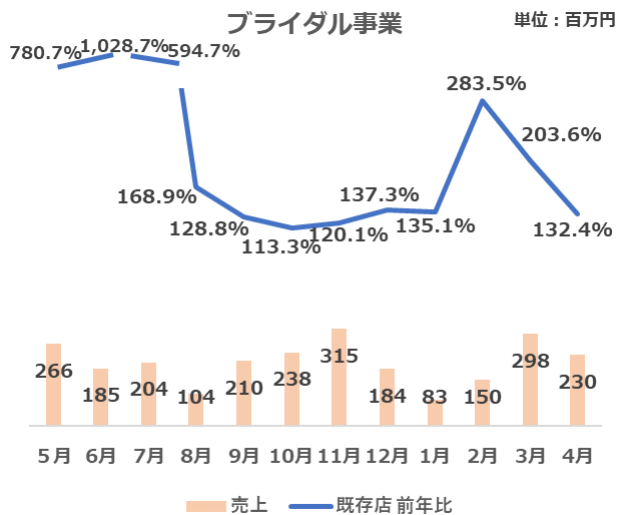
レストラン営業においては、ランチ・ディナー営業はコロナ前の一昨年を超える売上となりました。ブライダル営業においては、新たな商品開発やお客様のニーズに寄り添った提案により、組単価の維持を実現しました。またホテル事業においても、各拠点の特徴を活かしたプランを展開することで、売上は堅調に推移しました。当社は4月8日に創業40周年を迎えて、「Hiramatsu Challenge 40」として、シェフによる動画配信や自宅で味わえる食体験など、既成概念にとらわれない“レストラン時間のアップデート”への取り組みを開始いたしました。



レストラン事業

レストラン事業の売上高は、387百万円、既存店売上は、昨年対比で、ランチ143.4%、ディナー179.8%、カフェ204.7%、パーティー156.9%、合計162.1%という結果でした。3月22日にまん延防止重点処置が解除された事によりランチ営業、ディナー営業ともに集客数が大幅に増加し、売上も順調に推移しました。カフェ営業においても、特に国立新美術館の店舗が好調に推移したことから、昨年対比200%を超える売上となりました。また、パーティー営業については、販売会や食事会などの大型パーティーの受注が徐々に回復しており、昨年および一昨年を超える実施件数となり売上に寄与しました。

春の全社プロモーションとして、4月20日よりフォアグラのフェア「季節で巡る、ひらまつ フォアグラ×春の訪れ」を展開しております。期間および数量限定での特別メニューとして提供することで、お客様の来店意欲の喚起と価値向上による単価アップを行いました。また原材料の高騰に対応するため、4月より店舗毎に価格設定を見直し、コースの価格改定を進めております。



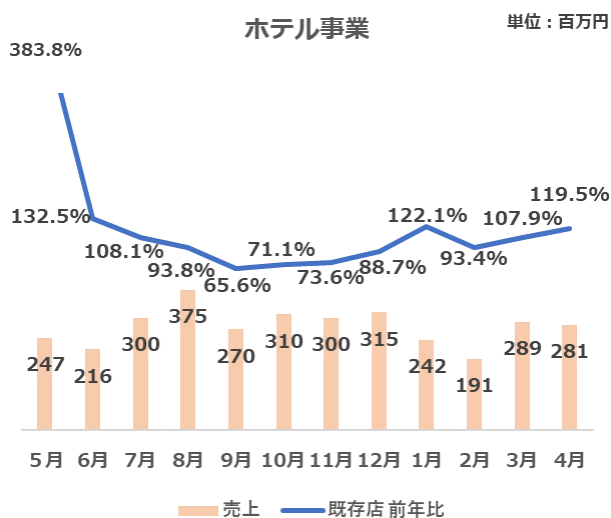
ブライダル事業

ブライダル事業の売上高は230百万円と、コロナ前(2019年4月)と比べ95.2%と着実に回復。コロナ前と比較すると依然として招待客数が減少傾向であるものの、スタッフの商品知識の強化や提案力の向上、新商品のリリース等により、組単価はコロナ前と比べ85.5%まで回復しました。

見学数は市場全体が一昨年対比で73%(当社調べ)に対し、当社は87%まで回復いたしました。継続的に取り組んでいる成約率アップに向けた営業力強化と、ひらまつ創業40周年の成約特典を効果的に訴求することで早期の成約に繋げることができました。成約数は一昨年対比100%と確実に回復させることができました。

本格的な市場の回復が見込まれる商戦期に向け、集客強化と成約率の向上の両軸を強化し、引き続き成約獲得の最大化を図ってまいります。

ひらまつの最大の強みである料理の価値をさらに引き上げ、業界No.1の食体験を目指してまいります。



ホテル事業

ホテル事業の売上高は、281百万円、既存店売上高は昨年対比119.5%となりました。まん延防止等重点措置解除により、先月に引き続き堅調に推移いたしました。

賢島および仙石原では、高級シャンパン付きプレミアムディナーが好評となり、稼働は引き続き堅調に推移しております。軽井沢御代田では本格的に春を迎え、フォレストダイニング、プライベートダイニングやBBQプランをグレードアップして展開し、お客様から好評を得ております。宜野座ではプール付きヴィラプラン、京都では和洋折衷プランの展開など、各拠点の特徴を活かした提案を強化いたしました。

繁忙期のゴールデンウィークに向けては、各拠点とも順調に稼働を伸ばしております。お客様の旅行に対する意欲は高まっており、より贅沢にリラックスして過ごしたいというお客様のニーズに合わせ、新たなオーベルジュとしての体験価値を提供してまいります。

注) 1. 各数値につきましては、速報値のため確定値と異なることがあります。

(監査法人の監査は受けておりません)

2. 上記数値は株式会社ひらまつ単体の数値であり、連結数値ではありません。
3. 各月の数値は百万円未満を四捨五入しております。
4. 開業より15か月経過した店舗を既存店とします。

※2021年2月より当社による運営となった「高台寺ひらまつ」、「十牛庵」はレストラン事業の既存店に含まれておりません。

以上